

症例発表に感動し涙ぐむひと幕も

見事な回復力に驚く

御古菌で 腸内細菌を 4つのことを実践

第21回JPHMAコンGRESSで症例発表した中で参加者に感動を与えた工藤聖子ホメオパスの発表を紹介。義理の父の魂を蘇らせたホメオパシー、由井寅子名誉会長の教えを忠実に守り、義父を救った感動的な症例発表だった。やはりホメオパシーは凄いと実感させるもので、参加者も涙ぐむ人もいた。

てしまったんです。

周りは議員を続けるよう父を説得しましたが、父は辞職を決意します。

さらに、ここから父に最大の試験が訪れることになりました。数日後、瞬く間にマスコミが実家に押し寄せ、家の電話は鳴り響き、県内のあらゆるニュースで取り上げられるようになりました。

その夜、すぐに病院へ駆けつけた妹は、父の姿を見て愕然とします。ベルトにベルトで括りつけられ、そのベルトを外さないように手には手袋をはめられていたのです。

その様子を聞いた私は、いともたつてもいらず、父を救いたい一心で青森にかけつけます。

まず、寅子先生が、人々の魂を救うために開発された水のレメディのキットから、生きる力が無くなった魂に活力を与える須我神社の水のレメディ。ネガティブな想念によって傷を負った魂を修復する軍荼利川の水のレメディです。

これらを病院で出されるお茶に入れて、飲んでもらいました。

2つめの御古菌。御古菌とは、昔ながらの50種類以上の土壌菌を培養したものです。

私は、父の認知症を常態を増やしたり、

び乗ったその新幹線で、あることに気が付いたんです。

思えば、父は、家族から地域の人からも、ずっと頼られる存在でした。

事件が起きて、マスコミの対応をした時も、模範となるようなことも立派な対応で、かえって評判があがったほどだったんです。

その対応を見た私は、「お父さんはやっぱり立派だな。強いな。」そう思ってしまったんです。

それが、父を知って20年、私が見る初めての父の涙でした。

父は自分の弱さをようやく外に吐き出すことで、救われたんです。

今回、私が父の苦しみに共鳴できたのは、理由があります。

それは、私も同じような経験があったからです。今年2月、コロナ騒動の際に、私のフロクが大炎上してしまいました。

ホメオパシーに対して否定的な考えを持つ人から、名前が拡散されたら、中傷を受けました。その時、私はそういう人たちの価値観も認めながら、一方で、父のように辛さを隠さずに、思い切り泣いたり、自分を慰めたりすることで、逃げることなく、前を向いて歩きたすことができたんです。

私にとっても、地域の人のためにもヒーローだった父が、まるで別人のように、自分を痛めつける日々が続きます。体もやせ細り、目には力がなくなっていました。

そんなある日、母から電話がかかってきました。父が吐血し、入院。話もかみ合わず、病院を徘徊している。病院からは「認知症」と言われたそうです。

その夜、すぐに病院へ駆けつけた妹は、父の姿を見て愕然とします。ベルトにベルトで括りつけられ、そのベルトを外さないように手には手袋をはめられていたのです。

その様子を聞いた私は、いともたつてもいらず、父を救いたい一心で青森にかけつけます。まず、寅子先生が、人々の魂を救うために開発された水のレメディのキットから、生きる力が無くなった魂に活力を与える須我神社の水のレメディ。ネガティブな想念によって傷を負った魂を修復する軍荼利川の水のレメディです。

これらを病院で出されるお茶に入れて、飲んでもらいました。2つめの御古菌。御古菌とは、昔ながらの50種類以上の土壌菌を培養したものです。

私は、父の認知症を常態を増やしたり、び乗ったその新幹線で、あることに気が付いたんです。思えば、父は、家族から地域の人からも、ずっと頼られる存在でした。

事件が起きて、マスコミの対応をした時も、模範となるようなことも立派な対応で、かえって評判があがったほどだったんです。その対応を見た私は、「お父さんはやっぱり立派だな。強いな。」そう思ってしまったんです。

肉体の死に近い状況から救出

工藤聖子ホメオパス



感動的な症例発表する工藤聖子さん

みなさん、おはようございます！私には、ある時、絶望し、生きる力を失った義理の父がいます。その父に私が寄り添い、見事回復に至ったお話をさせていただきます。

実は今から7年前、皮膚病である掌蹠膿疱症が改善したケースを発表し、私に優しく接してくれました。

私は、その言葉の背景には、田舎で生まれ育った父自身の苦労があったんです。

先祖代々の農家の長男として生まれた父は、小転で免許取り消しとなっ

たまたま日本酒を一杯口に、軽トラで毎日の習慣となっていた田んぼの見回りを行った時、そのあせ道で、警官に呼び止められ、飲酒運転で免許取り消しとなっ

たまたま日本酒を一杯口に、軽トラで毎日の習慣となっていた田んぼの見回りを行った時、そのあせ道で、警官に呼び止められ、飲酒運転で免許取り消しとなっ

たまたま日本酒を一杯口に、軽トラで毎日の習慣となっていた田んぼの見回りを行った時、そのあせ道で、警官に呼び止められ、飲酒運転で免許取り消しとなっ

たまたま日本酒を一杯口に、軽トラで毎日の習慣となっていた田んぼの見回りを行った時、そのあせ道で、警官に呼び止められ、飲酒運転で免許取り消しとなっ